

衛生法規に関する知識

問1 次の文章は、クリーニング業法について述べたものです。

(①)から(⑩)にあてはまる適切な語句を、それぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×10問)

- 1 クリーニング業法は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から実用な指導及び取締りを行い、もってその経営を(①【ク】公共の福祉)に適合させるとともに、利用者の(②【ツ】利益の擁護)を図ることを目的とする。
- 2 クリーニング業法で「クリーニング業」とは、(③【エ】溶剤)又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は(④【タ】皮革製品)を原型のまま洗たくすることを営業とすることをいう。
- 3 クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の(⑤【イ】位置)、構造設備及び(⑥【チ】従業者数)並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- 4 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が(⑦【ト】公衆衛生)上不相当と認めるときは、(⑧【ケ】期間を定めて)その業務を停止することができる。
- 5 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後、(⑨【ソ】1年)以内に(⑩【テ】都道府県知事)が指定したクリーニング師の資質向上を図るための研修を受けるものとする。また、当研修を受けた後は、3年を超えない期間ごとに研修を受けるものとする。

(語 群)

ア 環境衛生	イ 位置	ウ 2人	エ 乾燥機
オ 3年	カ 取次店	キ 利用者	ク 公共の福祉
ケ 期間を定めて	コ 専門店	サ 洗たく機	シ 当分の間
ス 営業者	セ 1人	ソ 1年	タ 脱水機
チ 従業者数	ツ 利益の擁護	テ 都道府県知事	ト 公衆衛生

問2 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入してください。(4点×10問)

- 1 (×) クリーニング所を開設しようとする者は、業務開始後10日以内に、必要事項を都道府県知事に届け出て、その構造設備について都道府県知事の検査を受けなければならない。
- 2 (×) コインランドリー営業(セルフサービス)は、クリーニング業に含まれる。
- 3 (○) 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、利用者に対し、苦情の申出先を明示しなければならない。
- 4 (×) クリーニング師は、免許を受けた都道府県以外では、クリーニング師としての業務に就くことはできない。
- 5 (○) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。
- 6 (×) クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に、免許証の訂正の申請を厚生労働大臣にしなければならない。
- 7 (×) 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも2台備えなければならない。
- 8 (○) 標準営業約款登録店である旨を表示する標識(Sマーク)のSは、Standard(安心)、Sanitation(清潔)、Safety(安全)の頭文字をとったものである。
- 9 (○) クリーニング師の監督下にある場合であっても、クリーニング所以外の場所において、営業として洗濯物の処理を行うことはできない。
- 10 (×) 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗濯物の処理方法等について説明しなければならない。

問3 次の文中の()にあてはまる最も適当な語句を下の語群から1つ選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 営業者の衛生措置等に関して、洗場については、床が(①【ウ】 不浸透性材料)で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられていなければならない。
- 2 免許の取消処分を受けた者は、(②【ア】 5日)以内に免許証を免許を与えた都道府県知事に返納しなければならない。
- 3 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して(③【イ】 罰金)以上の刑に処せられたときは、その免許を(④【サ】 取り消す)ことができる。
- 4 (⑤【キ】 環境衛生監視員)は、クリーニング所に立ち入り、営業者の衛生措置等の実施状況を検査することができる。

(語 群)

ア 5日	イ 罰金	ウ 不浸透性素材	エ 禁固
オ 食品衛生監視員	カ 停止する	キ 環境衛生監視員	ク 10日
ケ 環境衛生指導員	コ 15日	サ 取り消す	シ 浸透性素材

公衆衛生に関する知識

問1 次の文章は、公衆衛生について述べたものです。

(①)から(⑤)にあてはまる適切な語句を、それぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 日本国憲法第25条には、「すべて国民は、健康で(①ク 文化的)な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び(②ケ 公衆衛生)の向上及び増進に努めなければならない。」と規定されている。
- 2 (③ア WHO)憲章では、「健康とは、肉体的、精神的及び(④コ 社会的)に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は虚弱でないということではない。及ぶ限り最高の(⑤オ 健康水準)を享受することは、人種、宗教、政治的信条、経済状態のいかんを問わず、すべての人間の基本的権利である。」と定義されている。

(語 群)

ア WHO	イ 疾病	ウ 経済的	エ 生活水準	オ 健康水準
カ WPO	キ 寿命	ク 文化的	ケ 公衆衛生	コ 社会的

問2 次の文章は、クリーニング所における指定洗濯物の一般的な消毒方法について述べたものです。(①)から(⑤)内の正しい語句を選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 消毒とは、(① ア 病原体 イ 微生物)を物理的又は化学的方法により死滅させ、あるいは感染量に達しない程度まで大幅に減少させることをいう。
- 2 「おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準」には、貸しおしぼりの衛生基準として、変色及び異臭がないこと、(② ア 大腸菌群 イ 大腸菌群数)、黄色ブドウ球菌、一般細菌数が定められている。
- 3 熱湯による消毒条件は、蒸気がま等を使用し、(③ ア 80 イ 100)℃以上の湿熱に(④ ア 5 イ 10)分間以上浸すことである。
- 4 塩素剤による消毒条件は、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素 250ppm 以上の水溶液中に(⑤ア 30 イ 50)℃

以上で5分間以上浸すことである。

問3 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入してください。(4点×10問)

- 1 (○) セレウス菌は、食中毒の原因菌の1つであり、芽胞は熱やアルコールに耐性がある。
- 2 (×) 大気汚染防止法では、テトラクロロエチレンによるドライクリーニング機については、処理能力が1回当たり20kg以上の施設に指定物質抑制基準が設定されている。
- 3 (○) 感染拡大の原因が主に経口感染(口から体内に病原体が入る)である感染症については、「手洗い」が予防策として効果がある。
- 4 (○) PRTR制度は、有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どのくらい環境中に排出されたかというデータを把握し、それを集計して公表する仕組みである。
- 5 (×) 標準営業約款(S マーク)は、現在、クリーニング業、理容業、美容業、旅館業、公衆浴場業の5業種を対象に設定されている。
- 6 (×) ドライクリーニング溶剤のうち、テトラクロロエチレン(パークロロエチレン)は、特別管理産業廃棄物に該当するが、石油系溶剤は特別管理産業廃棄物に該当しない。
- 7 (○) 地域保健法において、栄養の改善と食品の衛生に関する事項は、保健所が必要な事業を行うこととなっている。
- 8 (○) ノロウイルスに係る吐ぶつが付着した布団等を下洗いする際には、次亜塩素酸ナトリウムが1,000ppm 以上になるようにして消毒を行う。
- 9 (×) 感染症の分類には指定感染症の他に一類～五類感染症があるが、一類感染症より五類感染症の方が感染力等に基づく観点からみた危険性が高い。
- 10 (○) 「地域保健法」には、保健所が行う業務の一つとして、「環境の衛生に関する事項」が定められている。

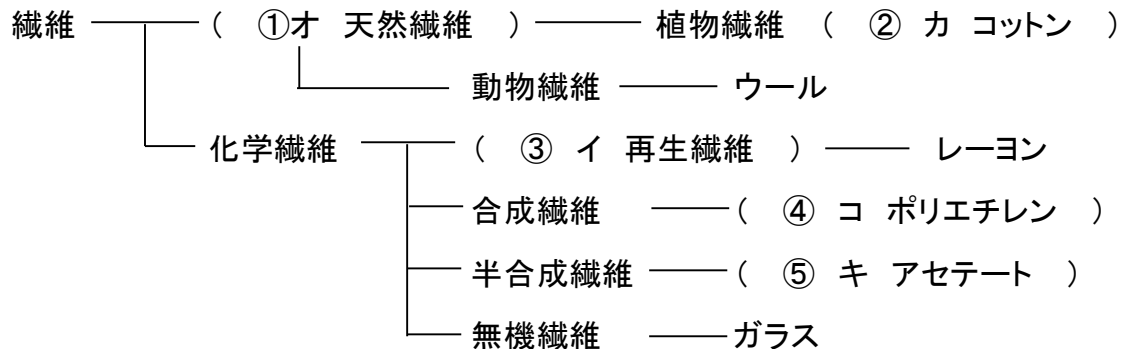
問4 次のA群の語句と最も関係の深いものをB群から選び、その記号を()の中に記入してください。(4点×5問)

【 A 群 】		【 B 群 】
1 ノロウイルス	(①ク)	ア 日本での流行時期は夏季である イ 紫外線処理が有効である。
2 生活習慣病	(②カ)	ウ 不揮発性有機化合物である。 エ 咬傷によって感染する。
3 VOC	(③オ)	オ PM2.5の原因物質である。 カ 健康長寿の阻害要因である。
4 カドミウム	(④キ)	キ イタイイタイ病の原因物質である。 ク 日本での流行時期は冬季である。
5 PFOS	(⑤コ)	ケ 乳幼児がかかりやすい。 コ 有機フッ素化合物の一つである。

洗濯物の処理に関する知識

問1 次の表は繊維の分類表です。

(①)から(⑤)にあてはまる適切な語句を、それぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)



(語 群)

ア 非合成繊維	イ 再生繊維	ウ 生物繊維	エ 有機繊維
オ 天然繊維	カ コットン	キ アセテート	ク キュプラ
ケ シルク	コ ポリエチレン		

問2 次の文章は、繊維や織物について述べたものです。

(①)から(⑤)内の正しい語句を選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 メタ珪酸ナトリウムは、洗剤の洗浄力を著しく増強する効果を持つため、
(① ア:酸 イ:アルカリ)助剤として洗剤と併用される。
- 2 (② ア:CMC イ:ポリ酢酸ビニル)は、パルプを原料として作られた物質で、再汚染防止効果が優れ、洗濯物の白さを向上させる。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムは、(③ ア:液状 イ:粉末状)の塩素系漂白剤であり、(④ ア:高温 イ:低温)で効果がある。
- 4 過炭酸ナトリウムは、酵素系漂白剤であり、(⑤ ア:20 イ:40)℃以上で効果を発揮する。

問3 次の文章の(①)から(⑤)にあてはまる適切な語句を、それぞれ1つ選び、その記号を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 シミ抜きは、油性処理、水溶性処理、(① ア 酵素)処理、酸化漂白処理、還元漂白処理の順に処理を進める。
- 2 毛皮の特徴として、湿度に弱いことと虫がつきやすいことが挙げられる。そのため、(② エ パウダー)クリーニングをする。
- 3 商業洗濯で用いられるドライクリーニング処理、ウェットクリーニング処理、ランドリー処理について、すべて可能な繊維の種類は、綿、麻と(③ イ ポリエステル)である。
- 4 柔軟剤は自己乳化型の(④ ケ カチオン)界面活性剤が成分で、これが繊維に吸着することで静電気を抑え、衣服を柔らかくふっくらした感触に仕上げる。
- 5 クリーニングの仕上げに必要な条件は、(⑤ キ 湿気)・熱・圧力の3つである。

(語 群)

ア 酵素	イ ポリエステル	ウ ナイロン	エ パウダー
オ ケイオン	カ 酸素	キ 湿気	ク ウェット
ケ カチオン	コ 麻		

問4 次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 (×) ドライクリーニング溶剤であるトラクロロエチレンは、油脂溶解力が小さく、比重が軽いので、ソフト洗いに適している。
- 2 (○) 水溶性のシミは、霧吹きで霧をかけると、生地よりもシミのほうに水分を早く吸収する。
- 3 (○) ウェットクリーニングは、平成28年12月1日から適用された新JISで、「特殊な技術を用いた業者による繊維製品の水洗い処理」と定義されている。
- 4 (×) ランドリーに使用する水については、軟水よりも硬水が適し

ている。

- 5 (○) 光及び汗に対する染色堅ろう度試験は、光と汗の複合作用の影響を判定する方法として制定された規格である。

問5 次の JIS(日本産業規格)のケアラベルの意味として、正しいものには○印を、誤っているものには× 印を解答欄に記入してください。(4点×5問)

- 1 (×)



液温は30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。

- 2 (×)



日陰での平干し乾燥がよい。

- 3 (○)



ドライクリーニング処理ができない。

- 4 (×)



底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げができる。

- 5 (○)



塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。

繊維の鑑別試験(答)

令和6年度クリーニング師試験
令和7年2月13日

受 験 番 号	
---------	--

(問 題)

番号の付いた7枚の白い布があります。下に挙げた繊維はどれですか。
目で見たり、手で触ったりして鑑別して、番号で教えてください。

レーヨン	6
ナイロン	1
綿	3
ポリエステル	5
絹	2
麻	4
ウール	7